

# 建築構造物の性能設計実現に向けた 中長期ロードマップに関するシンポジウム

**主催：**日本建築学会 構造委員会 荷重運営委員会

**日時：**2021年2月19日(金) 13:00～17:00

**会場：**オンライン (zoom ミーティング)

建築物に要求される構造性能は、社会の変化に応じて多様化している。諸外国では、このような変化に対応する設計法の改良や開発が絶えず進められている一方、建築基準法は1998年の法改正に伴う性能規定化を受けても、そこに規定される性能や性能水準は基準法施行時から十分には議論されていない。そこで荷重運営委員会及び傘下の構造設計法検討荷重WGでは、『建築物荷重指針』の10年後、20年後の改定に向けて、構造性能設計・評価の体系化を行い、実務に浸透することで解決できる部分があると考え、その実現に向けて学会関係者が共通認識のもとで解決すべき短期及び中長期的課題とその実施計画を記したロードマップを作成した。

本ロードマップの提示を契機として、建物性能に対する議論を深化し実効ある性能設計の実現するために、学会内においてより広い議論を始める機会としたい。

## <プログラム (予定) >

1. はじめに 高田毅士 (日本原子力研究開発機構)
  2. 主題解説 司会：松井正宏 (東京工芸大学)
    - ① 性能の差別化／性能設計の普及へ 喜々津仁密 (国土技術政策総合研究所)
    - ② 性能設計法の確立
      - 1) 性能の種類と定量化 高橋 徹 (千葉大学)
      - 2) 応答評価法とクライテリア 中村尚弘 (広島大学)
      - 3) 性能・リスクの評価手法とその信頼性 糸井達哉 (東京大学)
    - ③ 指針の在り方と設計者の役割と責任 池田周英 (竹中工務店)
    - ④ 鋼構造限界状態設計指針と性能設計 井戸田秀樹 (名古屋工業大学)
  3. 討論 司会：小檜山雅之 (慶應義塾大学)
  4. まとめ 森 保宏 (名古屋大学)
- 記録：久木章江 (文化学園大学)

## 参加方法・定員・参加費・申込方法等

|       |   |
|-------|---|
| 参加方法  | 当日、zoomによりご視聴ください。<br>(開催前日までに、申込者へzoom接続に必要な情報をメールでお伝えいたします。)  |
| 定員    | 100名  |
| 参加費   | 会 員：3,000円<br>会員外：5,000円<br>学 生：1,500円  |
| 申込方法  | クレジット決済によるWeb事前申込み  |
| 申込URL | <a href="https://www.aij.or.jp/event/detail.html?productId=637501">https://www.aij.or.jp/event/detail.html?productId=637501</a> |
| 申込締切  | 2021年2月12日 (金)  |

## 申込・参加にあたっての注意事項

- ・お申し込み後の返金は一切いたしかねますのであらかじめご了承ください。受信側のPC・タブレットの障害や、受信側のインターネット回線の障害により接続不良が生じた場合でも、返金はいたしませんのでご了承ください。
- ・発表が一部、録画映像となる場合がございます。
- ・資料は開催前日までにPDFでメール配信いたします。
- ・領収書は、開催前日までに申込時にご指定の配送先に郵送いたします。宛名は申込時の〔領収書宛名〕欄にご入力ください。(申込後の宛名変更はお受けいたしかねます。)
- ・zoomの接続に関してご不明なことはzoomヘルプセンター等でご確認ください。接続方法についてのご相談はお受けいたしかねます。
  - ◆Zoom 接続テストページ <https://zoom.us/test>
  - ◆Zoom ヘルプセンター <https://support.zoom.us/hc/ja>
- ・zoomアプリケーションは必ず最新バージョンにアップデートしてください。
- ・個人単位でお申し込み下さい。1人のお申し込みにより複数人で視聴したり、参加用URLをシェアしたりすることは固くお断りいたします。
- ・録音・録画・画面キャプチャー等で記録することはご遠慮ください。
- ・ライブ配信のため、開催後の視聴はできません。

## 問合せ

日本建築学会事務局 事業グループ 中村 [nakamura@aij.or.jp](mailto:nakamura@aij.or.jp)